



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 10

2007.9.12 (No.2471)

第2560地区ガバナー／渡辺敏彦
 会長／荻根澤隆雄
 会長エレクト／中村和彦(クラブ奉仕A)
 副会長／菊池渉(クラブ奉仕B)
 幹事／杉山幸英
 S A A／浅野金治
 会計／山田富義

例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (へはshiftを押しながら“へ”のキーを押してください)

■本日の出席会員数:62名中45名
 ■先々週出席率:87.93%

【先週のメイクアップ】

[9.6] 三条ローターアクトクラブへ
 ・荻根澤隆雄さん、成田秀雄さん、
 ・斎藤真澄さん



「ロータリーは分かちあいの心」
 2007～2008年度国際ロータリーのテーマ



コスモス

会長挨拶

荻根澤隆雄 会長



ご挨拶を申し上げます。

道端の野花や心地よい風で漸く秋の色が感じ取れる今日この頃であります。

先週は台風9号が上陸、関東地域・東北・北海道と多くの地域に渡って被害がありました。

新潟県は心配されていたほど被害も無く安堵を致しましたが、その台風一過の8日に前々会長の小越会員のご長男の結婚式に

ご招待を頂き、クラブを代表致しまして出席をさせていただきました。新郎新婦のご兄弟による演出で、本当にアットホームな披露宴で感動を致しましたことで、皆様と共に祝福をさせていただきました。

昨今、簡素化・或いは面倒だからとか、地味婚等と称して仲人を立てない結婚式が多い中で、久し振りにお仲人を立てた結婚式に出させていただきました。そのお仲人は斎藤弘文さんであります。絶大なる保証人といいますか、神様を立てての縁組みであります。新郎新婦は無論のこと、新婦方であります山口家、そして小越家の益々の弥栄を心よりご祈念申し上げます次第です。斎藤さん大変ご苦労様でございました。新郎より心労があったのではないのでしょうか？

さて、後ほど委員会報告でご案内がありますが、先週の例会でもお願い致しましたように秋の親睦旅行は出来るだけ多くご参加を望む中で親睦委員会として急遽日程を二案出させていただきました。2年振りの旅行でもありますので、何卒ご参加を頂きますよう重ねてお願い申し上げます。

今日は先々週のコメリさんの30周年祭と先週の小越家の結婚式と2週続けて感動を頂きましたこと、御礼を申し上げます。ありがとうございます。

幹事報告

杉山幸英 幹事

◎地区大会記念（中越沖地震復興チャリティー）ゴルフ大会のご案内が届いております。

と き 10月17日(水) AM7:00～

ところ 笹神五頭ゴルフ倶楽部

※各クラブ4名以上の参加をお願いします。

プレー代金 お一人 12,000円

参加費用 お一人 4,000円（大会参加3,000円
チャリティー1,000円）

※これから回覧を回しますので、参加の方は記入
お願い致します。

◎例会場のお知らせ

次週、次々週の例会（9月19、26日）の例会は、VIP
で行いますのでよろしくお願い致します。

※10月3、24、31日はVIPで行います。

10月10日のみ、三条ロイヤルホテルになります。

11月7、14、21、28日はすべてVIPで行います。

※会員様には各人にFAXを送ります。

◎渡辺ガバナー事務所より中越沖地震災害義捐金のお
礼状が届いております。

◎第4分区IM開催のお礼状が届いております。

ニコニコBOX

荻根澤隆雄さん

先週の8日に小越会員のご長男の結婚式にご招待
頂き、出席させて頂きました。

お仲人の斎藤さん、大変ご苦労様でした。大変良
かったです。

小越憲泰さん

8日に斎藤先輩ご夫婦から仲人をしてもらい、倅
の結婚式が出来ました。

その節は当クラブからご祝儀を頂き、その上荻根
沢会長やメンバーの方からも出席頂きました。あ
りがとうございました。

渡辺勝利さん

誕生日前日の古稀ドック、無事通過。

ロータリーゴルフでブービー賞、沢山賞金を頂き
ました。

小越元会長のご長男の結婚式におよばれました。
おめでとうございました。

藤田紘一さん

良い季節になって来ました。ゴルフ同好会優勝と
のこと、本人が一番たまげております。

樺山 仁さん

久しぶりの卓話です。

よろしく申し上げます。

浅野金治さん

よいことがありました。

カゼが治りました。

斎藤弘文さん

小越憲泰会員のご長男の結婚式の仲人を務めさせ
て頂きました。

成田秀雄さん

8月6日三条RACの公開例会が予想を上回る来
場者数のもと、盛大に行われました。ありがとう
ございました。

丸山行彦さん

久しぶりの例会出席です。

石橋育於さん

小越さんのご長男のご結婚おめでとうございま
した。

佐藤 武さん

おかげ様で右肩が動くようになりました。

樺山さん申し訳ありません、早退させて頂きます。

高森章仁さん

新しいクラブを1本買って来ました。

杉山幸英さん、五十嵐昭一さん、熊倉昌平さん、

石塚欣司さん、五十嵐晋三さん、船越正夫さん、

広岡豊作さん、五十嵐浩さん、松永一義さん、

高橋 司さん、熊倉博之さん、若槻八十彦さん、

田中 仁さん、金子俊郎さん

樺山会員、卓話ご苦労様です。楽しみにしており
ます。

明田川賢一さん

樺山さん、卓話ご苦労様です。

原稿もありがとうございます。

川瀬康裕さん

日々感謝して。

樺山さん、卓話ありがとうございます

石月良典さん

よいことがありました。

スマイルボックスに協力いたします。

斎藤真澄さん

都合で早退させて頂きます。

9月12日分 ￥ 43,000

今年度累計 ￥374,000

卓 話

青春時代を振り返って



樺山 仁 会員

皆さん、こんにちは。
久しぶりの卓話の機会を頂きまして、光栄でございます。
“夏がくれば思い出す…”ではないですが、8月が来ると、古い昔の事が昨日のように思い出されます。

私は昭和12年1月生まれで70.8才です。東京の大森で生まれ、国民学校2年生の8月が終戦で、子供ながらに戦争が終わったと楽々したのが思い出されます。

◆終戦

当時の世相は軍事が中心の時代で、終戦に向かったの暗い世の中でありました。

昭和19年頃から東京では空襲が頻繁になり、B29の編隊が、空の上で銀色に光って飛んで来ていました。高度が高いため、日本の高射砲が撃ってもその高度に届かず、無抵抗のような状態で空襲されたのです。

またある時、航空母艦から発進したグラマン戦闘機が、まるで今のテレビの戦闘場面のように“ダダダダ…”と機銃掃射をくらい、自分達を狙って来て、大好きな友達が即死してしまい、いつ自分が同じようなことになるかビクビクして生活していた時期でした。

そんな最悪の時期でしたので、母親の出身地である長岡に疎開せざるを得ず、家族と離れての疎開ですから、寂しい生活でした。

昭和20年8月1日、長岡の大空襲があった時は私も長岡にいた訳で、どこへ逃げても空襲があるもんだなあと、諦めておりました。当時長岡の大空襲の夜、信濃川に水を求めて川原に多くの方が亡くなられたのを見るに、悲惨な状況はもう沢山です、と思いました。

なんで長岡を狙って来たのかと考えた時、当時長岡には軍需工場として多くの工場があったこと、また山本五十六元帥の出身地であるということ、第二次大戦の口火を切った真珠湾攻撃が原点とわかってなりません。

◆終戦までの年表

昭和16年12月8日	真珠湾攻撃開始
昭和17年6月	ミッドウェイ海戦
昭和17年8月	ソロモン海戦
昭和17年9月15日	ガダルカナル島沖海戦 このあたりから敗色が強くなる
昭和18年6月25日	学徒動員体制法制化
昭和19年10月	レイテ島へ米軍が上陸 日本は神風特攻隊が編成され、 敗色が一段と濃くなる

昭和19年10月24日	巨艦武蔵の最後
昭和19年11月24日	B29によって80機による東京初空襲
昭和19年11月29日	B29によって100機編隊で二回目の東京空襲で、それ以後は全国に広がっていきま
昭和20年2月	硫黄島への上陸
昭和20年3月23日	沖縄本島への上陸
昭和20年4月7日	戦艦大和の決没
昭和20年8月1日	新潟・長岡への大空襲
昭和20年8月6日	広島へ原爆投下
昭和20年8月9日	長崎へ原爆投下
昭和20年8月15日	終戦

終戦を期に、日本の国内はめまぐるしく変わり、軍事大国から文化大国へと希望をつなぎ、食糧難でもその日の食事にありつけたことに感謝する毎日でした。

今日の世の中とは比較にならないようで、月とスッポンの感があり、その状況下でも人間は考え、行動に移し、不安の毎日を生きなければならない訳でした。

◆食糧難

終戦後、昭和20年9月に私は東京に帰りました。その後は食糧難との戦いで、埼玉の奥地までサツマイモや野菜の買い出しに、週末になると出掛けたことが思い出され、検察に取り上げられないようにリュックを背負って走り抜けたもので、大変な生活をして来たんだなあと、思っていました。

人間は強いもので、生きるための努力の積み重ねの毎日で、文化大国を目指して一生懸命働いてきた訳です。

小学校高学年になって、アメリカの援助での給食が始まり、脱脂粉乳と野菜の細切れスープにコッペパン1個の、美味ではありませんでしたが、それでも生きるための糧でありました。

◆文化大国に向けて

戦後10年も経つと、戦争のことはだんだん忘れ、文化大国まっしぐらの世相で、食糧事情も良くなり、生活も豊かになりつつあり、町の様子も明るい状況で、東京ではオリンピック景気になっていきました。交通網もだんだん整備され、高度成長に移っていきました。昭和30年大学に入学してから、暇さえあればアルバイトをよくしたものでした。

当時人々は、生活の中に楽しみを色々のジャンルで見つけ始め、スポーツ・音楽…、その一つに映画がありました。次から次へと米国より映画が入ってきて、白黒映画から総天然色映画に変わり、人々の楽しみを満足させるようになりました。

そんな折、大学の宣教師から外国映画の關係の仕事を紹介され、銀座の昭和通りに面しているフィルムビルというビルがあって、そこには外国映画の配給会社の日本支社が、各階毎に入っていました。

コロンビア映画、MGM映画、ワーナーブラザーズ、FOX映画、ハラマウント映画、東和映画等で、私のアルバイトとしての仕事はチケットの団体割引の斡旋の仕事で、特に若い女性、若者をターゲットにしたチケットの割引券の販売でした。よくいろいろなデパート・健康保険組合事務所に、券の斡旋をしてもらいました。特に大きく数字を伸ばした事務所担当者を、フィルムビルの試写室での試写会に招待し初めて見て頂き、次の販売へとターゲットにしぼってやったこともありました。

今でも思い出されることは、若くして亡くなったジェームス・ディーンの“エデンの東”“ジャイアント”“理由なき反抗 (J.ディーンとナタリー・ウッド共演)”など有楽座の特別試写会に、米国より女優のエリザベス・テイラー、ゲイリー・クーパー、ビビアン・リーをはじめ、日本の俳優さん達が一同に集まり、センセーショナルな試写会に出会えたことが、強い思い出となっております。女優さん達の美しさには、ビックリでした。

そんなアルバイトを2年位やって、アルバイトを楽しんだものです。

◆卒業就職

昭和33年、いよいよ卒業年度、自分の進路となるとなかなか定まらず、当時の夢である3C、クーラー・カラーテレビ・カーに関する仕事に夢を追った訳です。

私の職が決まったのは、車の販売会社のトヨタ自動車販売で、現在はトヨタ自動車工業(株)と、トヨタ自動車販売(株)が一つになって「トヨタ自動車(株)」になっており、販売の神様と言われた神谷正太郎社長さんが、当時車輛の販売体制を各都道府県別、またトヨタ車の車種別に販売会社を設立し、東京トヨペット(株)社長、神谷正太郎さんの元に配属されました。

新潟では新潟トヨタ、新潟トヨペット等、等々力さんの出資で成り立っております。いよいよ車のセールスに精を出さざるを得なくて、初任給8300円で動き始めたのです。

入社式が終わりますと、すぐに名古屋の元町工場の奥の方の山中に、トヨタセールスカレッジという教育する場所がありまして、そこで二週間の缶詰教育です。セールスのイロハを毎日毎日教育され、二週間でトヨタマンになるべく身も心も洗脳された教育を受けた来た訳です。

当時トヨタの生産台数は5万台の頃で、現在は95万台～100万台、20倍の台数となっており、世に言われるトヨタ方式の成果と言える訳です。

ジャスト・イン・タイムは、基本的には在庫の低減が目的ですが、その目的を達成するために、方式と手段を考え、それをいかに短時間で出来るかということでもあります。

方法×手段×時間

ムリ、ムラ、ムダのダラリの三原則がないことは

当たり前ですが、それに時間を掛け合わせることにより、より効果が出るようです。

いよいよ一人で自力のセールス活動が始まります。カタログ、社内ニュース、関係書類、住宅地図、それに名刺一箱を持って、いよいよ出陣です。

上司から、この名刺は一週間で使い切るようにと言われ、新しい靴の底が二ヶ月もすると穴があく程、自分の受け持ち地域をくまなく歩けということでした。

初任給8300円、ビール125円、クラウンDX150万円、こんな時代にオーナードライバーを探すことが出来るのか大変困難な毎日で、一週間も担当地域を歩くと、営業マンみんな同じような気持ちで、今日はどこへ行こうかと、初心に戻りやらねばならぬと思ったものでした。

自動車保有リスト、車検リストを頼りに、一軒一軒の訪問です。時間と戦いながら、朝から夕方までの活動でした。

“犬も歩けば棒にあたる”ではないですが、第一号の契約が4月27日に、中小企業でしたが電気メーカーの社用車の契約が出来まして、その時の喜びは何とも言われぬ充実感があり、受注書を持って会社へすっ飛んで帰り、上司に報告しました。所員のみんなより「おめでとう！」と言われましたが、上司より「担当地域から帰って来る時間をもったいないよ！」と言われたことが思い出されます。新人セールスは電車、バスを利用して担当地域へ行く訳ですから、自分の担当地域よりの往復の時間約2時間がある訳で、その時間をもったいないということ。時間を有効に使えということに気付いた訳であります。

自分の考えでは、お客様との接点をいかに多く持つかということで、休日返上で仕事をしましたものです。三年間正月三ヶ日を休み、あとは仕事中心の生活で、それが当たり前になると成績も上がり、すればする程面白くなって来た訳です。

当時のお客様は大企業の役員さん、また社用車が主で、個人のオーナードライバーには未だ高値の花の時代で、各企業のトップの方々を対象でしたから、片っ端からのジュータン戦術で廻ってもあまり効果が見えず、頭が痛い販売活動でありました。

私の三年位経験してからのセールス活動の中で、米国のミシンメーカーであるシンガーが、日本の全国に広げた特約店への宣伝車の話がありまして、2ヶ月の苦戦の結果契約にこぎつけた時、車種はマスターラインのライトバン130台、価格1台85万円、横にシンガーの宣伝を書き入れての注文です。売上合計1億1千万円、さすがに契約書を作成する時、手が震える思いでした。嘘のような本当のことで、自分もビビりました。

そのことが会社の創立記念日の式典の際特別表彰されて、当時アメリカ領でしたグアム島へ一週間の旅行をプレゼントされ、夢のような一週間でゴルフ三昧でした。

当時の諸官庁の使用している車輛は未だ輸入車が多く、シボレー、フォード、日産が輸入代理をしているオースチン、いすゞ自動車が入代理をしているヒルマン等が使われており、国産車に代替することがなかなか出来ない頃でありました。

私は当時、自民党の大御所、岐阜県出身の大野伴陸先生の青年会で政友会というサークルがありまして、そこに首を突っ込んでいたのですから、大野先生よりよく紹介状を頂き、国会内の各先生の所にお邪魔し力を貸して頂き、厚生省、文部省等国産車に代替するチャンスに巡り会い、やっとトヨタ車も認められたのかな～と思った訳です。

樺山君を紹介しますと書かれた先生の名刺がこんなに力があるのだろうか、改めて当時を思い出させられます。

私の仕事もそんな訳で、皆さんの力を借りた成果なんだなと思いました。

また、非常に楽しいこともありました。当時当社のショールーム、オールガラス張りの造形的なショールームを使って東宝映画「サラリーマン出世太閤記」の撮影があり、当時森繁さん、小林佳樹さん、団礼子さん等映画人、歌手では淡谷のり子先生を筆頭に多くの方々や、宮城マリ子さん、ベギー葉山さん、作家の三島由紀夫さん、長谷川町子さん（長谷川町子プロダクション）等、色々な方々と交流させて頂き、非常に神経を使う仕事でありましたが、楽しい時間をして来たものと思います。

振り返りますと、人と人との出会いにより人生また楽しく、どんどん変わって進展していくものと信じております。

とりとめのない話でしたが、この次は三条での話が出来ると思いますので、次回を楽しみにして下さい。

「クラブ・フォーラム」について

社会奉仕委員会 樺山 仁 会員

9月1日、分水に於いてIMに参加してまいりました。11クラブの各委員が委員会別に一つのテーブルに集まりまして、各委員の紹介後、11クラブの方針や意見交換を致しました。

初めての試みで講義中心のことよりもなかなか良かったと思います。ただ、各委員会のテーブルが近すぎたために、各委員のお話がよく聞き取れぬことがあったのが残念です。

各クラブの社会奉仕活動は

- ①清掃活動への参加
- ②交通安全活動への参加
- ③環境保全への活動参加
- ④記念樹等「桜を守る会」管理育成
- ⑤地域の社会福祉事業に対して理解し参加
- ⑥地域防災の危機管理の学習
- ⑦地域の奉仕イベントに参加
- ⑧奉仕活動の折、グリーンキャップをかぶりピーアールする

色々な意見が出ますが、一つの事項をマスターしてクリアしていくにもなかなか大変と思います。

当三条クラブは通年行事のいからしの里へのサンタクロース行事、ローターアクトとの協賛でトリム
の森の清掃活動、4月29日？、また記念樹の下草刈り等を行います。本年度ドングリの木4本が枯れていますので、11月頃に斎藤会員と相談の上新しく植樹の計画です。

●●● 三条ローターアクトの活動 ●●●

《活動報告》

◆ 9月6日(木) 19:00~21:00

三条ローターアクトクラブ9月第一例会(リサーチコア6階研修室②にて)

例会テーマ「一般公開例会」

FM-PORTナビゲーターの遠藤麻里さんを講師としてお招きし、「奉仕の実践と人間開発」について、講演をしていただきました。

◆ 9月9日(日) 10:00~10:30

朝清掃

(三条・燕インターチェンジ入口周辺)

◆ 9月9日(日) 12:00~17:00

クラブ奉仕委員会主催

「ぶらっと釣りツアー」

(寺泊周辺の海辺)



《今後の活動予定》

- ◆9月15日(土)～17日(月)
ライラ研修に参加予定(五頭連峰少年自然の家)
- ◆9月20日(木) 19:30～21:00
三条ローターアクトクラブ9月第二例会(リサーチコア4階異業種交流プラザにて)
例会テーマ「担当:クラブ奉仕委員会」
- ◆9月30日(日) 13:00～16:30
障害者スポーツ教室・大会の運営のサポート(三条市総合福祉センター 多目的ホール)

<第1回 一般公開例会>

三条ローターアクトクラブ 櫻井

日時:平成19年9月6日(木) 19:30～21:00

場所:三条燕リサーチコア6F研修室②

参加者:高橋、丸山、中野、櫻井、木口、川口、佐藤(俊)、塚本、長谷川

三条ローターアクトクラブの世間への周知徹底と会員増強、専門知識の向上を目的とした今年度からのクラブ行事です。外部講師を招き、講演会という形で一般の方々に広く募集して行いました。記念すべき第1回目の講師は、FM-PORT朝のラジオ番組「モーニング・ゲート」のナビゲーターでおなじみの遠藤麻里さん。三条燕リサーチコア6F研修室②にて、「奉仕の実践と人間開発」というテーマのもとご講演いただきました。

(株)三條新聞社様の新聞広告、ソレイユ三条様での掲示・案内配付、三条市厚生福社会館様での掲示、原信四日町支店様での案内配付、各自の知人・友人への勧誘などの結果、一般参加者は37名。当日は、三条ロータークラブ様より荻根沢隆雄会長様、成田秀雄ローターアクトクラブ委員長様、斎藤真澄ローターアクトクラブ委員様からお越しいただき、当クラブ会員を含めた総勢49名にて開催。定員40名を超える、大変盛況な一般公開例会となりました。

ご講演は、遠藤さんが実際に交流のある、水俣病認定患者ながらも民謡歌手として活躍される渡辺参治さんの生き方から、「奉仕とは、自分が楽しむものであり自己満足。非常に身近なもの」、「人間開発とは継続、覚悟、邁進」との趣旨。意識の持ち方に変化を実感したことはもちろん、難しいテーマの中にも笑いが込められており、あっという間の45分間でした。

最後には、サプライズとして遠藤さんご自身のラジオ番組オリジナルステッカー争奪ジャンケン抽選会、遠藤さんのプライベートに迫る質疑応答コーナー、記念集合写真の撮影と、一般参加者の方々も終始楽しんでいただけたようです。

過去に例のない試みであり、準備段階から当日の進行まで反省すべき点は多々ありますが、今年度はあと2回程一般公開例会を予定しています。今回の反省を次回の糧となるべく修正を加え、開催意義を達せられるよう、より完成度の高い一般公開例会を今後とも開催したいと思います。

最後になりましたが、開催にあたりご協力いただきました三条ロータークラブ様をはじめ、関係各社の皆様に御礼申し上げます。

三条ローターアクトクラブのみなさん、大変お疲れさまでした!!

次週例会 9月26日 「新世代の為の月間」
新世代奉仕委員長 成田秀雄 会員

次々週例会 10月3日 会員卓話

